

PC プロジェクター発表要領

発表者各位には下記事項の確認・対応をお願い申し上げます。

1. 事前に発表者にご準備いただくもの

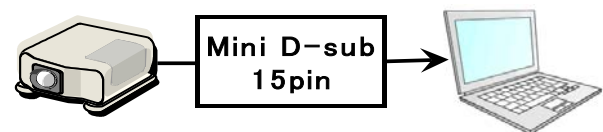
- ① 発表用 PC: 発表は発表者自身の PC で行っていただきますので、必ずご持参下さい。会場では PC の貸し出しは行っておりません。
- ② 変換コネクタ: Apple 社の製品や HDMI 端子のみの PC をご使用の場合は、そのままでは会場の液晶プロジェクターに接続出来ません。PC 発表者ご自身で変換コネクタをご用意下さい。

2. 会場に用意されている機材

- ① 液晶プロジェクター: 会場となる大学の備品を使用します。PC との接続用の VGA ケーブル(コネクタの形状は Mini D-sub15pin)は、各会場に用意されております。
- ② レーザーポインター: 各会場に用意されております。
- ③ 小～中規模の会場にはマイクの用意はございません。また、事務局で音声信号を増幅する機材を別途用意することはいたしません。

接続イメージ(第 178 回秋季講演大会の場合)

※ PC 切替機は、2017年秋季講演大会より
設置を中止しました。



3. 発表前の準備

- ① 発表前の休憩時間に、液晶プロジェクターとの接続方法を必ずご確認ください。操作について不明な点がある場合は、会場担当スタッフ(腕章を着用しています)にご相談下さい。なお、PC 試写室の用意はございません。
- ② 本大会の講演会場は、大学の一般的な講義室を使用します。各会場にはコンセントの数が十分にはございません。発表用 PC は事前に十分な充電をお願いします。
- ③ 各プログラムにおける発表者の持ち時間は以下の通りです。PC つなぎ換えも講演時間に含まれます。また、PC のトラブル、映写の不具合などで解決に時間を要した場合でも原則として時間延長は行いません。
 - ・一般講演/共同セッション: 講演 15 分・質疑応答 4 分・PC つなぎ換え 1 分(合計 20 分)
 - ・討論会/国際セッション: 講演 15～25 分・質疑応答 4 分・PC つなぎ換え 1 分(合計 20～30 分)

4. 機材使用時の注意点

- ① PC の起動や操作を含むトラブル対応等は、発表者自身でお願いします。
- ② 電源が自動的に落ちないように、事前に「省エネルギー」や「スクリーンセーバー」の設定解除をして下さい。起動時(およびスリープ状態からの回復時)のロスタイムは、発表時間に含めることとします。
- ③ ノート PC のディスプレイサイズは XGA(1024×768)に設定して下さい。
- ④ PC によっては接続後に映像信号出力先を切替える必要があります。プロジェクターに投写されない場合は、映像信号出力先の変更(Fn+F3,F4,F5 等)をお試し下さい。
- ⑤ PC に合わせてプロジェクターの設定を変更しないで下さい。他の PC で写らなくなる等の大きなトラブルが発生し、後続の発表に支障が出る可能性があります。

⑥ PC およびその電源ケーブルや変換コネクタなどは発表者ご自身で管理して下さい。事務局は破損・紛失・盗難の責任は一切負いません。

5. 発表終了後の注意点

発表終了後は、すみやかに次の発表者と交代して下さい。

以上